

(1) 会議名
令和4年度第1回北杜市環境保全基金活用検討委員会

(2) 開催日時
令和4年4月25日(月)午後2時～午後4時15分

(3) 開催場所
北杜市役所本庁西会議室

(4) 出席者
委員
協力者代表 平山隆之
北杜市代表区長 清水精
北杜市地域委員連絡協議会 村田茂
環境保全関係団体 篠原充
環境保全関係団体 跡部治賢
環境保全関係団体 (代理) 中村光良
環境保全関係団体 鳥屋尾健
北杜市副市長 小林明
北杜市企画部長 中田治仁

事務局
市民環境部長 小泉雅人
環境課長 中山由郷
ゼロカーボン推進担当リーダー 谷畑祐介
ゼロカーボン推進担当 大多和健人
環境保全担当 中込拓真

(5) 議題
1. 令和3年度基金活用事業の実績報告について
①環境保全協力金の実績について(資料1)
②提案型公募事業・市事業の実施状況について(資料2)
2. 令和4年度提案型公募事業について(資料3)
3. その他

(6) 公開・非公開の別 公開

(7) 傍聴人の数 0名

以下、会議内容

1. 開会

2. 委員長あいさつ

3. 議事

(事務局) 傍聴希望者はなし。北杜市環境保全基金活用検討委員会設置要綱第6条の規定により、委員長が議長となることを説明する。

(議長) 会議録署名委員を、村田委員と跡部委員にお願いします。

(議長) 議事1番「令和3年度基金活用事業の実績報告について」の、①「環境保全協力金の実績について」および、②「提案型公募事業・市事業の実施状況について」事務局からの説明を求める。

(事務局) 資料1「環境保全協力金の実績について」および、資料2「提案型公募事業・市事業の実施状況について」資料に基づき説明

(議長) 質疑を求める。

(委員) 質疑なし。

(議長) 議事2番「令和4年度提案型公募事業について」事務局からの説明を求める。

(事務局) 資料3「令和4年度環境保全基金活用事業」資料に基づき説明

(議長) 本年度は新規提案事業がある。まず新規提案団体に説明を求め、その後継続団体について説明を求める。会議の公正を図るため、提案団体と利害関係のある委員は、該当する団体の採決の際は退室するものとする。

(事務局) 審査の流れについて説明

(議長) 提案番号1の審査を行う。申請者の入室を求める。

(事務局) 事業・団体概要を説明

(団体) 提案番号1「八ヶ岳野鳥観察地マップづくり」について説明

(議長) 質疑を求める。

(議長) 提案番号1について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし。

(団体) 事務局に確認したい。マップの発行について、将来的には市によることができるか。

(事務局) 検討する。

(議長) 提案番号2の審査を行う。申請者の入室を求める。

(事務局) 事業・団体概要を説明

(団体) 提案番号2「神川水道現地及び隣接地の環境保全」について説明

(議長) 質疑を求める。

(委員) 事務局に確認したい。上限額は事業総額の2/3にあたる25万円となるという解釈でよいか。併せて、単年決算ではなく5年分という食糧費の計上は可能か。

(事務局) 提案番号2については上限25.5万円となる。また、単年度決算とする考えが正しい。

(委員) 事務局に確認したい。備品購入費は計上が可能か。基金の目的としては妥当であるか。申請団体に確認したい。水道の用途はなにか。

(事務局) 備品購入を認めることは可能。ただし、複数年において環境保全に影響を与えることができることが条件である。補助の対象とするには、機器

の更新をするだけでなく、何かの活動と絡めていただくことが必要である。

(団体) 農業用水として活用している。

(委員) 環境面において、この活動による市全体への波及効果はあるか。基金の目的である普及啓発に繋がるのか。

(団体) 市全体は難しいが、永井地区130件には波及する。また、永井地区には広く知れ渡っている。

(委員) 団体への提案になるが、地元の小学校などへの紹介活動や、リーフレットの作成をしてみてもどうか。

(議長) この内容であると基金の趣旨と異なるため承諾できない。

(委員) 他の6池とともに看板等整備し、教育活動等に取り組むということならば承認を検討できる。

(団体) 場所は特定されている。私有地以外であれば、費用面で看板は無理だが地域の人に伝えることはできる。

(議長) 事務局に確認したい。備品購入が主体となっていることから、この案件は差し戻しとし、修正再提出を求め、その後、事務局で精査することは可能か。

(事務局) 難しい。現段階での採決をお願いする。

(議長) 提案番号2について不承認とする。意義はないか。

(委員) 異議なし。

(議長) 修正後、また応募をお願いしたい。

(議長) 提案番号3の審査を行う。

(事務局) (代読) 提案番号3「北杜市の里山の生物調査からSDGsを視点とした環境教育」について説明

(議長) 質疑を求める。

(委員) 長年の研究成果に基づいた、新たなアクションということによいか。

(委員) やまねや他の生きものを入り口にして、環境全体を捉えるようにシフトしていつている状態。

(議長) 提案番号3について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし。

(議長) 提案番号4の審査を行う。申請者の入室を求める。

(事務局) 事業・団体概要を説明

(団体) 提案番号4「里山再生事業 どんぐりを拾って・苗を育て・山に還す 自然再生元気な里山づくり 多くの人々を里山に誘引し楽しむ、心身共に元気な里山づくり」について説明

(議長) 質疑を求める。

(委員) 活動面積はどの程度か。他の同種団体と比較した場合の優位性は何か。

(団体) 面積は市内各地に約10ヘクタール。優位性を持つことは、苗づくりのサイクル(苗畑を持っていること。どんぐりを全国から送ってもらい苗を育て、一部を送り返し、残りを自団体で活用する。)が確立しており持続可能なこと。

(委員) 報償費40万円と旅費15万円の内容は何か。

(団体) 植林イベントを行う予定であり、講師およびインストラクターの講師料および交通費に充てる。講師1~2名、インストラクター1~2名、イン

- ストラクター補助1～2名の予定。
- (委員) 活動する土地は誰のものか。植林した場所には自由に入れるのか。
- (団体) 苗畑は耕作放棄地を借りている。植林先は、伐採後に放置されている山林(私有地)等。自由に入れる財産区の土地などもある。
- (委員) 事務局への要望であるが、事業概要の「5スケジュール」がはっきりせず分かりにくい。申請様式の改善を求める。
- (議長) 申請額が100万円になっているが、30万円の事業とすることが妥当であると考えているが如何か。
- (団体) 北杜市の魅力として里山を押し出して行くべきであり、100万円を希望する。
- (事務局) 計画を立てて段階的に行い、実績を積みながら取り組んではどうか。
- (議長) 30万円事業としてはどうか。
- (団体) わかりました。
- (議長) 提案番号4について補助額30万円の事業として承認でよろしいか。
- (委員) 異議なし。
- (議長) 提案番号5の審査を行う。申請者の入室を求める。
- (事務局) 事業・団体概要を説明
- (団体) 提案番号5「森に学び森を守る！狩猟の学校プロジェクト」について説明
- (議長) 質疑を求める。
- (委員) 個体調整の重要さはわかるが、学校の生徒として想定するのはどのような層か。実績400名の抽出はどのような手法か。また、今年度も近い人数での実施が可能か。
- (団体) 学ぶという意識をもたせるために学校という名称を使っている。対象は市民、特に親子を考えている。狩猟者の人材育成をしたい。抽出は、学校や保育園の保護者を中心に徐々に広げている。今年度も同数程度で実施できると考えている。
- (委員) 400名の実人数はどの程度か。解体場所はどこを想定しているか。
- (団体) 実人数はライングループ員40名とその関係者で5～60名。罾で狩猟してその場で解体することを想定している。
- (委員) 参加費は無料か。今から取らないと、徴収が難しくなるのではないか。
- (団体) 基本無料で実費のみ徴収している。広く一般に広げていくときには徴収したい。今は保険等もなく自己責任で参加していただいている。大人数になれば必要だが、今はまだ早いと考えている。
- (委員) 罾猟の免許はクリアできているか。
- (団体) 問題ない。
- (委員) 食肉用の解体にかかる場所や時間の制限についてはクリアできているか。
- (団体) 流通させずに自家消費または処分するので、解体場所や解体までの時間は制限されない。
- (議長) 提案番号5について承認でよろしいか。
- (委員) 異議なし。
- (議長) 提案番号6の審査を行う。本事業の関係者となるので退席する。議事

の進行を副委員長に任せる。

－議長退席－

(事務局) 事業・団体概要を説明

(団体) 提案番号6「パーソナル・ゼロカーボンの普及・啓発事業」について説明

(議長代理) 質疑を求める。

(委員) ポータブル電源はどの程度使えるものか。

(団体) カタログ値のようなものはあるが、実際にどの程度の使用に耐えうるのか試験をする事業となる。

(委員) ポータブル電源は何セット購入予定か。

(団体) 1セット。

(議長代理) 提案番号6について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし。

－議長着席－

(議長) 以後の提案は継続事業となるため事業説明は事務局が行う。なお、提案団体と利害関係のある委員は、該当する団体の採決の際には発言を控えること。

(事務局) 提案番号7「2022年度 環境保全事業」について説明

(議長) 質疑を求める。

(委員) 質疑なし。

(議長) 提案番号7について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし。

(事務局) 提案番号8「第10回 名水百選 尾白川クリーン事業」について説明

(議長) 質疑を求める。

(委員) 質疑なし。

(議長) 提案番号8について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし。

(事務局) 提案番号9「南アルプスエコパーク 神宮川流域環境保全事業」について説明

(議長) 質疑を求める。

(委員) 質疑なし。

(議長) 提案番号9について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし。

(事務局) 提案番号10「ふるさとづくり事業(ホテルの飛び交う里づくり事業)」について説明

(議長) 質疑を求める。

(委員) ホテルの幼虫について他地域からの調達は、基金の方針として好ましくないと考えるが、入手先の確認はしているか。また、改善されたか。放虫後の定着率等の調査を実施しているか。

(事務局) 確認する。

(委員) 河川清掃を中心とした内容だが、地域委員会の補助金との住み分けはどうなっているか。

(議長) 主な事業目的が、管理または環境教育の別により分かれていると認識している。

(議長) 提案番号10について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし。

(事務局) 提案番号11「市民参加型で観光資源を守り育む自然環境保護事業」について説明

(議長) 質疑を求める。

(委員) 質疑なし。

(議長) 提案番号11について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし。

(事務局) 提案番号12「第14回北の杜ふるさとウォーキング」について説明

(議長) 質疑を求める。

(委員) イベント参加者の想定は500人で良いか。消耗品などの調達数量が500より多くなっている。

(事務局) この種のイベントは運営スタッフが多く必要であり、スタッフ数を含んだ調達数量と考えれば、大きな乖離はない。

(議長) 提案番号12について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし。

(事務局) 提案番号13「鳥原地域景観形成事業」について説明

(議長) 質疑を求める。

(委員) 質疑なし。

(議長) 提案番号13について承認でよろしいか。

(委員) 異議なし。

(議長) 事務局に本日の審査結果の確認を求める。

(事務局) 提案番号1承認、提案番号2不承認、提案番号3承認、提案番号4は補助額を30万円に変更のうえ承認、提案番号5から13承認。

(議長) 議事3番その他について何かあるか。

(事務局) 北杜市環境保全基金活用検討会委員会設置要綱第7条の庶務について、政策秘書課から環境課に変更となる。

(議長) 意見質問等あるか。

(委員) なし。

(事務局) 第2回の検討会は、例年通りであれば11月頃に開催を予定。令和5年度市実施事業に対する予算案が主な議案。また、現在の委員の皆様任期が一旦満了となる場合は、第2回検討会において新しい委員への委嘱も実施する予定。

(議長) 以上で本日予定していた議事を終了する。

(事務局) 以上で閉会とする。

4. 閉会

午後4時15分終了